

活気あふれる新しいレストラン & バーが北京にお目見え

2008年7月



2008年8月のオープン控え、豊かな料理の才能が集まる革新的なバー&レストランを擁するザ・オポジットハウスは、早々に“北京の新しいダイニング・デスティネーション”との期待が集まっています。

ロンドンの世界的に有名なテレンス・コンランのレストラン「メッツォ」の代表であり、上海の Three On the Bund のアワードウィニング レストラン「ラリス」の創設者でもある企業家シェフ、デビッド・ラリスが、この5つの新しいダイニングをクリエイティブに指揮してきました。

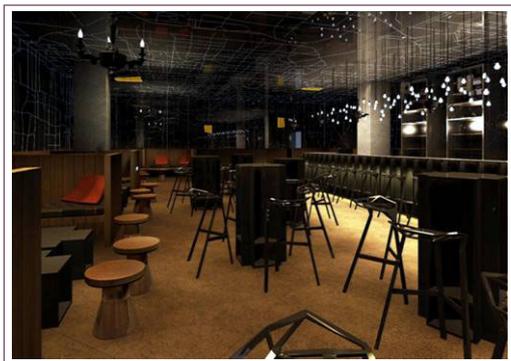
それぞれのユニークなインテリアは上海の国際的な建築デザイン事務所、ネリ・アンド・フォー・デザイン・リサーチ・オフィス (NHDR0) のリンドン・ネリとロザンナ・フォーが手がけました。2つのレストランとバーからなるコア部分は他とは異なったイメージで、隣接する商業コンプレックスである三里屯の「ザ・ヴィレッジ」から、もしくはホテル内からアクセスすることができます。さらにホテルの建築デザイナー、隈研吾が作ったインターナショナルスタイルのカフェとコスモポリタン ラウンジバーが、ミックスしたダイニングのスタイルを巧みにつなげ、完成させています。

温かみのある木材と青いオリーブ林の模様にもまれた地中海レストラン Sureño の中心には薪窯があり、その周りにはカウンターが配され、ゲストは料理を作るシェフを眺めることができます。ここではシーフード、ハンドメイドの Pasta、サラダやタパスに代表されるアラカルトのメニューが中心となっています。

このレストランを取り仕切るのはオーストラリアのイタリアンシェフ、ステファノ・ペイスです。彼はメルボルンで最も有名なイタリアンレストラン「フロレンティノ」にて修業を積み、その後アジア各地にて手がけたレストランが高い評価を受け、さらにローマにある有名なハリーズ・バーにも携わってきました。

アヴァンギャルドなスタイルの Bei は今までのアジア料理の概念を崩し、新しい解釈を作り上げます。日本、中国北部、韓国のメニューをとり入れたこのレストランを指揮するのはニュー・オーリーズ出身のマックス・レヴィーです。

コロラド大学とニューヨークのフランス料理学校を卒業したレヴィーは日本でも有名な寿司職人について修業を積み、「ザ・ティスティング・ルーム」をオープンする前は、ニューヨークにて「メグ」と「ヤスタ・スシ」の板前としても活躍していました。



ザ・オポジットハウスにあるバーのひとつ、Mesh はコンテンポラリーな都会のバーで、グラスシャンパンも豊富に揃え、さらにオリジナルカクテルの種類も多数用意されています。また、海外、および北京在住のDJがプレイする最先端のミニクラブ Punk は、スタイリッシュなナイトシーンを提供いたします。レストランとバーの責任者、パトリック・デュマはメルボルンの由緒正しいウインザー・ホテル出身で、この賑やかなラインアップを指揮します。フランスで自らのレストランを経営していたデュマは、オーストラリアに移ってからニュー・サウス・ウェールズで最も有名なレストランのひとつ

を運営していました。さらにシンガポールでも一流レストラン「ザ・クリフ」を5年間手がけ、シンガポールの「最も優秀なレストランマネージャー」に選ばれた経歴の持ち主です。

ザ・オポジットハウスのメインストリームともよべる The Village Café はカジュアルなオールデイ・カフェで、コンテンポラリーなインターナショナルメニューや、健康的なフルーツや野菜のフレッシュジュース・バーを用意しています。また閉ざされた扉の向こうに、テーマごとにスタイリッシュにまとめられたプライベートダイニングルームもあります。こちらには別のドアからアクセスすることもできるうえに、専用のバトラーや受付サービスがあり、ご希望がある場合には音楽やその他エンタテインメントを準備するなど、あらゆるVIPサービスにも対応できます。それぞれの部屋には個性があり、贅沢な家具が配備されています。

ザ・オポジットハウスの総支配人、アンソニー・ロスは「私たちは、成功してきたシェフやレストラン経営者が運営するレストランをつくり、その食事と素晴らしいデザイン、革新的なサービス等を組み合わせた魅力を、お客様に提供することを目指しています」と話しています。

◇ スワイヤー・ホテルズについて ◇

スワイヤー・ホテルズは、テイラーメイドなパーソナルサービスで、すべてのトラベラーに個性あふれるホテル滞在を提供するスモールラグジュアリーなホテルを香港、中国本土、イギリスにおいて運営することを目的として発足しました。

ザ・オポジットハウスに続くオープニングは、香港のパシフィックプレイスに2009年夏にオープン予定の117室のラグジュアリーホテル、及び、2010年に広州の中心街天河地区に、100室のラグジュアリーホテルのオープンを予定しています。さらに、スワイヤー・ホテルズは、ライフスタイル・ビジネス・ホテル カテゴリーの「イースト」(343室)を2009年に香港島東部にもオープンし、イギリスでのスワイヤー・ホテルズは2009年に開始予定で、いくつかの町や市にラグジュアリー・ブティックホテルのコレクションを展開してゆく予定です。

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
スワイヤー・ホテルズ (ザ・オポジットハウス) PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。
Tel: 03-3403-5328 / e-mail: info@kentosnetwork.co.jp
<http://www.kentosnetwork.co.jp/>